

農業、食料生産(生産物、生産量、技術、輸送) 「我が国の農業や水産業における食料生産」②

アプリ

ムーブノート

ねらい

日本の食料生産が抱えている問題を理解し、これからの食料生産や食生活のあり方について追求する。

STEP 1

・主要国の食料自給率の推移を示す折れ線グラフ、国内の主な食料毎の食料輸入率の棒グラフを表示し、日本の食料自給率について、主に小麦や大豆の自給率が低いことについて改めて認識する。小麦から作られるものとしてパンや麺類、大豆から作られるものとして醤油やみそがあることを認識させ、自分の食生活に繋がっていることを再認識させる。

STEP 2

◆ めあて：日本の食料自給率を向上させるにはどうしたらいいだろう？

- ・ムーブノートを開き、先生から送られた1枚目のカードを確認。
- <質問カード1>「食料の輸入が増えると困ることはなんだろう？」
<発問>「消費者としての意見だけでなく、生産者としての立場からも考えよう。」
- ・昨今の農家の後継者不足についてや、ウクライナとロシアの戦争による小麦の値上がりにも言及。
<回答>「自分の好きなものが食べられなくなる。」「値段が上がって家計が大変になります。」「さらに農家の人が少なくなってしまう。」
- ・自分の意見を書いたら、広場に提出。
- ・提出が終わった子どもは広場に提出された他の子どものカードを見ながら、自分がいいと思ったカードに拍手を付ける。
- ・みんなの広場で、他の子どものカードを見て、自分が気付かなかった問題点や、自分と同じ意見の子どもが多数いることなどを確認させる。

タブ2を開き、2枚目のカードを確認。

- <質問カード2>「国内の食料の消費をもっと増やすにはどうしたらいいだろう？」
<発問>「国産の食料品がたくさん売れば、農家の人も儲かるから増えるかもしれないね。じゃあどうやったら、国内産の食料品がもっと売れるようになるだろう？」
- <回答>「買い物するとき、産産地を確認する。」「地産地消などで地元でとれた食料品を買う。」「地元の食料品を買えばフードマイレージも少なくなる。」「農家を増やす。」
- ・作成したカードは、広場に提出し、前回と同じく他の子どものカードに拍手を送る。

1枚目のカード(生徒記入済み)

食料の輸入が増えると困ることは何だろう？

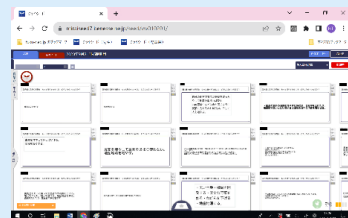
外国から輸入がでなくなったりしたら、日本で生産していないと食べられなくなるので困る。外国からの輸入だけに頼ると日本の農家などで働く人が減ってしまうと思う。日本産が売れなくなると困る。外国産が災害などの影響で値上がりしたりしたらお金が足りなくなると思う。日本産が食べられなくなると困る。

2枚目のカード(生徒記入済み)

国内産の食料の消費をもっと増やすためには どうしたらいいだろう？

僕は、地産地消などで国内、地元で取れたものなどを加工などして消費を増やせばいいと思った。それからフードマイレージで輸送費もあるから値段高くなるからフードマイレージなどを少なくして言って値段を高くしすぎないようにすればいいと思った。

広場



[使い方動画 基本的なカードの作り方・回答方法](#)

[使い方動画 カードへの拍手・コメント・花丸の付け方](#)

STEP 3

- <発問>「食料自給率がこのまま下がり続ければ、みんなが大人になったときにどうなっている？」
- <回答>「外国の料理しか食べられなくなる。」「好きな食べ物は我慢しなければならない。」「食料自給率を上げるためにどうすればいいか、これからも考えるように促す。」